

YAMAGATA MUSEUM of SCIENCE and INDUSTRY

令和 3 年度

年 報

第 21 号

山形県産業科学館

目 次

| | | |
|------------------------|-----------------|------------|
| ご挨拶 | 山形県産業科学館長 宮野 悦夫 | ……………1 |
| 山形県産業科学館配置図 | | ……………2 |
| I 山形県産業科学館概要 | | ……………3 |
| 1. 設置目的 | | |
| 2. 整備方針 | | |
| 3. 施設概要 | | |
| 4. 沿革 | | |
| 5. 運営組織 | | |
| 6. ボランティアの活動状況 | | |
| II 利用状況 | | ……………12～13 |
| III 事業実績 | | ……………14～31 |
| IV 事業取材実績 | | ……………32 |
| V 新型コロナウイルス感染症対策 | | ……………33 |
| (参考資料) ①令和3年度年間イベント一覧表 | | |
| ②新聞掲載記事 | | |

入館者 600 万人を達成して

山形県産業科学館

館長 宮野悦夫

山形県産業科学館は、2001 年元旦に霞城セントラルとともに開館してから、来館されたお客様が6月末ついに 600 万人を達成することができました。このことは、22 年の長きにわたり科学と山形県の産業を体験的に学べる施設として、皆さまに親しまれてきた賜物と思っております。

一方、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2 回の臨時休館を余儀なくされました。入館にあたっては、感染防止の対策としてマスク着用のお願ひ、出入口・入館者数・滞在時間の制限、それに展示装置の一部休止などがあり、来館者や企業、団体の皆さまにはご迷惑をおかけしております。一日も早い収束を願っているところです。

このように、公開や展示において縮小や制限のある中でしたが、令和3年度の入館者数は昨年度より1万750人多い4万5,033人。団体数は、県内各地域から学校や企業などが112件・延べ3,221名が来館し、3件・347名の増加となりました。庄内地域からは修学旅行による小学校の団体が、10月から11月にかけて多く来館しました。

3階の企業ブースでは、アイジー工業(株)の全面リニューアルと、テクノクオーツ(株)の新規展示品を導入したりリニューアルがあり、技術や製品がわかりやすく紹介されて好評を博しております。また、教育機関や団体によるイベントでは、毎年恒例の「未来の科学の夢絵画展」「東北芸工大 アートものづくり教室」があり、昨年度できなかった山大 SCITA センターの「みんなで楽しむスライム実験」、県立産業技術短期大学の「からくり大発見」が開催できて、多くの子どもたちに喜んでもらえました。

今回はじめて取り組んだのが SDGs の実践を紹介する展示です。一つは『『SDGs 探究 AWARDS 2020』最優秀賞！ 山形県立村山産業高校の実践』。もう一つは、山大ヤマガタシステム(STEM) アカデミーによる「SDGs 未来の都市づくり」の模型。児童や生徒による素晴らしい探求学習の実践を、広く紹介する機会となりました。

当館では40名近くのボランティアの皆さんが登録し、積極的に活動しております。そのうち「たんけん科学ランド相談員」の活動は、「夏休み自由研究相談」が5日間、「ワークショップ」が合計43日間、それぞれ開催できました。また SNS を活用した情報コンテンツの紹介では、「科学道 100 冊ジュニア 館長のおすすめ」や「もくろくでつくろう！ 傑作 30 選」「ワクワク工作教室」などを積極的に発信してきました。

このたび、令和3年度の取り組みを「年報第21号」としてまとめました。引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止につとめ、安心して来館できるように対策を徹底していきたいと思ひます。県民の皆さまが科学の原理を体験的に学び、県内の産業の歴史や技術に興味をもって楽しく学べる施設をこれからも目指してまいります。

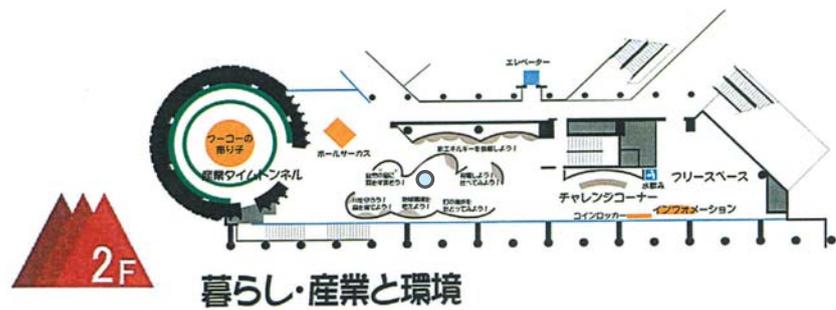
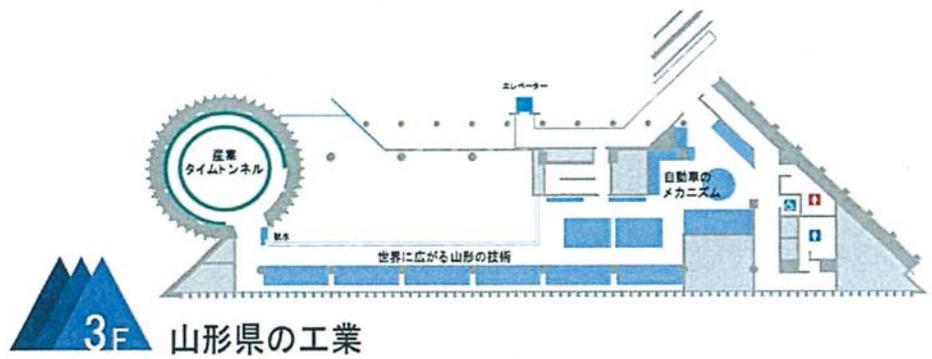
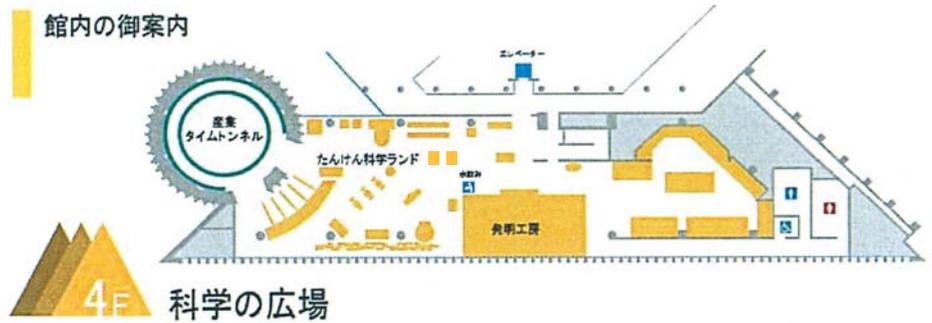
総合案内図

山形県産業科学館

YAMAGATA MUSEUM of SCIENCE and INDUSTRY

山形県産業科学館配置図

館内の御案内



I 山形県産業科学館概要

1. 設置目的

本県の将来を担う子供たちをはじめ、多くの県民に対し本県産業の歴史及び現状、県内企業が有する優れた技術力や製品等を紹介するとともに、それらを支える技術や科学原理に親しんでもらうことにより、本県産業並びに科学への理解や興味を生み出す機会を提供する。

2. 整備方針

県民の多様なニーズに応え、総合学習や生涯学習の視点に立って、わかりやすい展示解説・参加体験型施設設備を考慮し、誰もが楽しめる科学館とする。

■環境に関する様々な課題や、環境と暮らしや産業の関わりについて理解し、その保全・活用に向けた産業、科学の取り組みの方向性を学習する。

■県内有力企業（37社）が国内や世界に誇る技術の展示を行う。また、本県工業の歴史をパネルにて紹介しながら「工業県山形」の理解を図る。

■楽しみながら科学原理や先端技術を体験できる多様な装置の導入を図るとともに、「発明工房」では、身近な材料を使って体験学習が可能なイベントを開催する。

3. 施設概要

| | |
|-------|---------------------------------------|
| ■所在地 | 山形市城南町一丁目1-1 霞城セントラル内 低層棟2～4階 |
| ■延床面積 | 2,011㎡ |
| ■階構成 | 2階 暮らし・産業と環境 3階 山形県の工業 4階 科学の広場 |

4. 沿革

| | |
|----------|---------------------|
| ■平成5年度 | 基本構想の想定 |
| ■平成6年度 | 産業科学館整備案作成 |
| ■平成7年度 | 基本計画策定（基本計画策定委員会設置） |
| ■平成8～9年度 | 基本設計・実施設計 |
| ■平成10年度～ | 本体建設 |
| ■平成12年7月 | 展示工事 |

平成12年度

| | |
|------------|----------------------------|
| ■平成13年1月1日 | 午前0時 霞城セントラルのグランドオープンと共に開館 |
|------------|----------------------------|

平成13年度

| | |
|-------------|-------------------------|
| ■平成13年9月15日 | 入館者50万人達成記念式典（開館後258日目） |
| ■平成14年2月6日 | 山形県産業科学館マスコットキャラクター審査会 |

平成14年度

■平成14年4月25日

山形県産業科学館マスコットキャラクター愛称決定



① ピコリン

【デザイン者】
佐賀県佐賀市
ナガイシ シゲノブ
永石 繁信様

【命名者】
山形県酒田市
サイトウ ケイコ
齋藤 慶子様



② ゆめりん

【デザイン者】
愛知県名古屋市
イシカワ ワイチ
石川 和子様

【命名者】
三重県四日市市
コテラ ミツオ
小寺 光雄様



③ チェリリン

【デザイン者】
茨城県相馬郡
ヤマシタ タダシ
山下 正様

【命名者】
山形県東村山郡
オクヤマ アイ アヤ
奥山 藍・文様

■平成14年12月21日

入館者100万人達成記念式典(開館後720日目)

記念事業として、コミュニケーションロボット・あんないロボットの愛称募集開始

平成15年度

■平成15年7月

全国初県内工業高校生による「テクノボランティア」活動開始

平成16年度

■平成16年4月24日

入館者150万人達成記念式典(開館後1,210日目)

平成17年度

■平成17年9月19日

入館者200万人達成記念式典(開館後1,723日目)

■平成17年12月17日

開館5周年記念イベント

『エアドーム式プラネタリウム上映会～山形で輝く星達からのメッセージ～』

平成18年度

■平成18年4月1日

指定管理者制度導入に伴い「山形県中小企業団体中央会」による運営開始

■平成19年3月28日

入館者250万人達成(開館後2,278日目)

平成19年度

■平成19年6月10日

3階自動車コーナー全面リニューアル

平成20年度

■平成20年10月11日

入館者300万人達成記念式典(開館後2,841日目)
300万人目の来館者

山形県山形市 ^{ヨコクラ}横倉 ^{サキ}彩希さん(8歳)

■平成21年3月21日

2階東側入口リニューアル

平成21年度

- 平成21年4月1日 指定管理者制度2期目、引き続き「山形県中小企業団体中央会」による運営開始

平成22年度

- 平成22年7月21日 2階フロア全面リニューアル
2階を新たに、暮らし・産業と環境のフロアとし、新エネルギーの体験展示や、自分で発電するアイテムなど、身近な環境について学べる展示へリニューアルした。
- 平成22年7月29日 入館者350万人達成（開館後3,497日目）
- 平成22年7月31日 リニューアルオープン式典
式典、テープカットの後、当日来館者100人へ記念品を配布した。
- 平成23年1月8日 開館10周年記念事業 らんま先生のエコサイエンスショー
エコ実験パフォーマーのらんま先生による、エコと科学をテーマにしたショーを午前・午後の2回開催した。
会場：山形市保健センター大会議室
定員：各回200名
参加人数：【午前】227名 【午後】236名

平成23年度

- 平成23年4月6日 平成23年度開館
3月11日発生の東北地方太平洋沖地震の影響による、館内安全点検のため4月5日まで臨時休館とした。
- 平成24年3月7日 ボランティア感謝状贈呈式
23日 10年間継続してご活動いただいた20名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。

平成24年度

- 平成24年4月1日 指定管理者制度3期目、引き続き「山形県中小企業団体中央会」による運営開始
- 平成24年5月12日 入館者400万人達成記念式典（開館後4,150日目）
400万人目の来館者
山形県山形市 高品^{タナ}晃^{ヒカル}くん（9歳）
- 平成24年8月25日 ボランティア感謝状贈呈式
10年間継続してご活動いただいた2名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。

■平成25年1月29日

4階体験型展示装置新アイテム「光の三原色 いろ色3つくす」設置

センサーフレームに手を入れると、画面に触れずに赤・緑・青の光の線が描ける当館オリジナル装置。モニター上で色を重ねたり、絵を描きながら光の三原色について学ぶことができる。また、赤・緑・青のLEDライトの色や光の強さを調整して、ドーム上で色の変化を観察できるRGBカラードームを付属設置した。

平成25年度

■平成26年2月1日

4階体験型展示装置新アイテム「コロコロ生き物探し」設置

天板を傾けて、天井のプロジェクターから投影されたボールを転がし、山形県内に生息する生き物を見つけながら、ゴールを目指す当館オリジナル装置。ゲーム後にはクイズを導入し、体全体を使って楽しく学習できる。（令和2年9月7日 リース期間終了）

■平成26年2月18日

2階東側入口に有機EL照明コーナー設置

照明パネルを使用したゲート用オブジェ「源流～MINAMOTO～」や医療用としても使用できるデスクスタンドなど、最新の有機EL照明4点を展示。

■平成26年2月27日

入館者450万人達成（開館後4,806日目）

■平成26年3月9日

デジタル地球儀「触れる地球」の贈呈式及びデモンストレーション講演「地球目線で未来をデザインする」開催

山形市の株式会社シェルターより、リアルタイムで地球の様子を見ることができるデジタル地球儀「触れる地球」をご寄贈いただいた。これを記念し、贈呈式を執り行った。また、発案者である竹村真一氏を講師に迎え、デモンストレーション講演を開催した。

平成26年度

■平成27年2月22日

ボランティア感謝状贈呈式

10年間継続してご活動いただいた4名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。

■平成27年3月14日

石川 堯氏寄付により4階たんけん科学ランド新アイテム「サウンドウェーブ」「ボイスチェンジャー」設置

【サウンドウェーブ】

モニター上に表示される音の波形を、両手を上下、左右に動かすことで変化させることができる。音の科学原理を体感しながら学べる当館オリジナルアイテム。

【ボイスチェンジャー】

自分の声を録音し、タッチパネルを回転させると、録音した声が出る。回転スピードや逆回転の操作をすることで、自由自在に音の変化を楽しむことができる。

平成27年度

- 平成27年4月1日 指定管理者制度4期目、引き続き「山形県中小企業団体中央会」による運営開始
- 平成27年10月18日 開館15周年記念事業
くす田博士のアクロバットサイエンスショー

パフォーマーのくす田くす博氏による、アクロバットと科学を融合したショーを午前・午後の2回開催した。
会場：山形市保健センター大会議室
定員：各回200名

参加人数：【午前】213名 【午後】193名 【合計】406名
- 平成28年1月10日 入館者500万人達成記念式典（開館後5,488日目）
500万人目の来館者
山形県山形市 小野寺^{オノデラ} 逢羅^{アイラ}さん（7歳）
- 平成28年1月30日～3月31日 山形県産業科学館開館15周年記念写真展開催
- 平成28年3月1日 4階体験型展示装置新アイテム「山形城の石垣をつくろう！」設置

てこや運動の規則性、力学エネルギーの原理を山形城の築城をモチーフに、石の引揚、運搬、設置と関連させて、体験しながら学ぶことができる当館オリジナル装置。テコが活用された身近な道具について知ることができる原理解説BOXを付属設置した。（令和4年3月22日 リース期間終了）

平成28年度

- 平成28年9月3日 2階暮らし・産業と環境フロアに新アイテム「ろ過のオブジェ」設置

平成29年度

- 平成29年7月5日～7月7日 山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ

実習生徒：山形県立山形工業高等学校 情報システム科
2年生3名
内 容：団体来館者及びワークショップ事業の接客体験
館紹介プレゼン・ブログ資料の製作等
- 平成30年2月20日 2階フリースペースに「巨大滑車のダンボール製原寸大模型」設置

県内企業が有する技術や製品を紹介する目的で設置した。有限会社渡辺鋳造所（山形市）の監修のもと、同社の製品である超高層ビル向けエレベーター用大型滑車のダンボール製原寸大模型を、株式会社丸定（米沢市）に依頼し製作した。
- 平成30年2月24日 入館者550万人達成（開館後6,264日目）

平成30年度

- 平成30年4月1日 指定管理者制度5期目、「山形県中小企業団体中央会」及び「特定非営利活動法人環境ネットやまがた」の共同管理者による運営開始
- 平成30年7月4日～7月6日 山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ
実習生徒：山形県立山形工業高等学校 情報技術科 2年生3名
内 容：科学アイテム及び出展企業ブース紹介動画の作成とプレゼンテーション
団体ワークショップのサポート
- 平成31年1月30日 ボランティア感謝状贈呈式
10年間継続してご活動いただいた2名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。

令和元年度

- 平成31年4月1日 2階チャレンジコーナー前に「科学道100冊ジュニア」書籍導入

子供たちが、科学に関する興味の幅を広げるきっかけとなる事を目的として、理化学研究所と編集工学研究所が選書し、推薦する「科学道100冊ジュニア」を設置した。
- 令和元年7月3日～7月5日 山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ

生徒の勤労観の育成と職業人としての意識の高揚を図り、地域企業に寄与することが出来る人材を育成する目的でインターンシップ事業を受け入れた。

実習生徒：山形県立山形工業高等学校 情報技術科 2年生3名
内 容：科学アイテム及び出展企業ブース紹介動画の作成とプレゼンテーション
団体ワークショップのサポート
展示物のメンテナンス
- 令和2年1月4日～3月31日 4階体験型展示装置新アイテム「動くおえかき体験装置」設置
- 令和元年11月13日
12月14日
令和2年1月18日 山形市立第3中学校ワークショップ事業受入れ

参加生徒：山形市立第3中学校 科学部1・2年生15名
内 容：中学生がもつ知力向上のきっかけとすることを目的として実施した。生徒が「科学道100冊ジュニア」より選書した本のレコメンデーション（推薦状）を作成し、館へ寄贈した。

■ 令和2年3月3日～
3月19日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館

■ 令和2年3月28日～
3月31日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館

令和2年度

■ 令和2年4月1日～
5月12日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館

■ 令和2年4月1日 2階フリースペースに「科学道100冊」書籍導入
科学に関する興味の幅を広げるきっかけとなる事を目的として、理化学研究所と編集工学研究所が選書し、推薦する「科学道100冊」を設置した。

■ 令和2年4月4日 臨時休館中の情報発信のためSNSアカウントの運用を開始
魅力的な科学情報等を積極的に発信し、子どもたちの科学する心の醸成を図るため、山形県がSNS（インスタグラム・ツイッター）を開始した。産業科学館はその情報提供を行った。

■ 令和2年5月13日～
令和3年3月31日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館

■ 令和2年9月11日 天童市立寺津小学校よりフェイスシールドの寄贈
ワークショップやイベント時の感染症対策に活用できるよう、天童市立寺津小学校の6年生がやまがたメイカーズネットワークの技術支援を受け作製したフェイスシールドを寄贈いただいた。

■ 令和2年10月1日 4階体験型展示装置新アイテム「ランドスケープ・マジック」設置
特殊な砂を掘ったり、積んだりすると、センサーが高低差や平地を読み取り、砂の上に、山・川・草原等の映像が写しだされ、いろいろな土地の姿を作ることができる。
「好きな地形をつくろう」「山形県をつくろう」の二つのモードがあり、どちらかを選んで地形づくりにチャレンジできる。

■ 令和2年12月26日 2階「手作り木琴」設置
川を守ろう！ 森を育てよう！ コーナーに、拍子木をリサイクルして作った木琴を設置した。
軟らかい木は乾燥比重が小さいため暖か味のある音が、硬い木は乾燥比重が大きいため澄んだ音が出ることがわかる。

令和3年度

- 令和3年4月1日～4月25日
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館
- 令和3年4月27日～令和4年1月26日
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館
- 令和3年6月30日
入館者600万人達成（開館後7,486日目）
- 令和3年7月1日
開館20周年と入館者600万人達成を記念し、入館者600万人達成後最初の団体利用者である長井市立致芳小学校4・5年生へ記念品を贈呈した。



- 令和3年6月30日～7月2日
山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ
実習生徒：山形県立山形工業高等学校 情報技術科 2年生4名
内 容：科学アイテム及び出展企業ブース紹介動画の作成とプレゼンテーション



- 令和4年1月27日～3月6日
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館
- 令和4年3月8日～3月31日
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館

5. 運営組織

- 設置主体 山形県産業労働部 工業戦略技術振興課
- 指定管理者 山形県産業科学館共同管理者
代表となる法人 山形県中小企業団体中央会
構成員 特定非営利活動法人環境ネットやまがた
- 組織体制 館長 (1名)
職員 (9名)
技術嘱託職員 (1名) 計11名
- 開館時間 10:00～18:00
- 休館日 原則毎週月曜日
(月曜が祝日の場合は翌平日)
12月29日～1月3日 (年末年始)
- 運営上の配慮点
 - (1) 本館の設置目的達成に向け、県民のみならず、訪れる全入館者に対し、優しく、丁寧な対応を図り、明るい環境づくりに努める。
 - (2) 身体の不自由な方へ配慮し、
 - ①視覚に障がいがある方に対しては、点字の案内板や科学アイテム点字解説書を設ける。
 - ②歩行に障がいのある方に対しては、車椅子やベビーカーを配置し、貸出しでできるようにする。
 - (3) 入館料無料
 - (4) イベント等の開催
 - ①学校が休みの土・日・夏休みなどの対応として、「発明工房」における科学実験や工作教室、その他体験教室等のイベントを開催する。
 - ②工業高校をはじめ県内各教育機関に学ぶ生徒・学生による研究成果の発表の場を提供する。
 - (5) 新型コロナウイルスの感染防止対策を十分に行う。

6. ボランティアの活動状況

■登録状況

| | |
|---------------|-----|
| ①ガイドボランティア | 29名 |
| ②たんけん科学ランド相談員 | 10名 |
| 合計 | 39名 |

■活動状況

| 令和3年度 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 開館日数 | 4 | 26 | 26 | 27 | 26 | 26 | 27 | 25 | 24 | 20 | 0 | 19 | 250 |
| 活動日数(計画) | 25 | 24 | 22 | 25 | 24 | 23 | 25 | 22 | 19 | 22 | 19 | 0 | 250 |
| 活動日数(実働) | 0 | 16 | 21 | 25 | 19 | 12 | 26 | 23 | 20 | 15 | 0 | 0 | 177 |
| 活動者総数 | 0 | 27 | 43 | 50 | 34 | 23 | 52 | 43 | 43 | 30 | 0 | 0 | 345 |

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、期間や内容を限定して活動

Ⅱ 利用状況

■年間入館者数（単位：人）

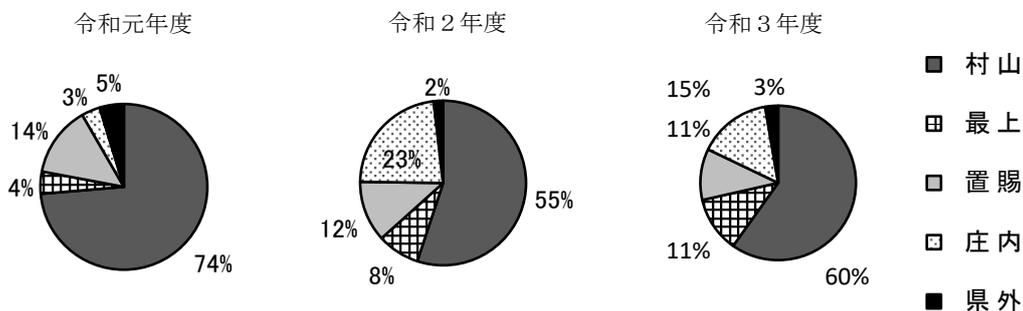
| | | | |
|--------|---------|--------|-----------|
| 平成12年度 | 239,815 | 平成24年度 | 276,970 |
| 平成13年度 | 483,149 | 平成25年度 | 279,134 |
| 平成14年度 | 389,941 | 平成26年度 | 267,197 |
| 平成15年度 | 359,645 | 平成27年度 | 255,357 |
| 平成16年度 | 373,760 | 平成28年度 | 244,058 |
| 平成17年度 | 326,979 | 平成29年度 | 232,090 |
| 平成18年度 | 332,730 | 平成30年度 | 225,818 |
| 平成19年度 | 326,566 | 令和元年度 | 204,288 |
| 平成20年度 | 297,469 | 令和2年度 | 34,283 |
| 平成21年度 | 284,183 | 令和3年度 | 39,771 |
| 平成22年度 | 260,963 | 合 計 | 6,032,219 |
| 平成23年度 | 298,053 | | |

■令和3年度団体利用数（単位：件）

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | 令和2年度 (参考) |
|-------------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|---------------|
| 小学校 | 0 | 1 | 17 | 4 | 0 | 7 | 29 | 13 | 3 | 1 | 0 | 0 | 75 | 79 |
| 中学校 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 3 |
| 高等学校 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 8 |
| 子供会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 公民館 成人 生涯学習 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 特別支援学校 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 7 |
| 幼稚園 保育園 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 3 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 9 | 4 |
| その他 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 3 | 4 | 0 | 0 | 1 | 14 | 7 |
| 合 計 | 0 | 6 | 19 | 8 | 0 | 9 | 37 | 21 | 10 | 1 | 0 | 1 | 112 | 109 |

■県内各ブロック別団体利用状況
(単位：件)

| 年 度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 |
|-----|-------|-------|-------|
| 村 山 | 204 | 60 | 67 |
| 最 上 | 12 | 9 | 13 |
| 置 賜 | 38 | 13 | 12 |
| 庄 内 | 10 | 25 | 17 |
| 県 外 | 13 | 2 | 3 |
| 合 計 | 277 | 109 | 112 |



■ 目的別団体利用状況

(単位：件)

| 目的 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 |
|----------|-------|-------|-------|
| 社会科見学 | 74 | 39 | 32 |
| 修学旅行 | 2 | 21 | 17 |
| 園外保育 | 12 | 3 | 6 |
| 遠足 | 43 | 12 | 16 |
| 散歩 | 55 | 1 | 6 |
| 校外学習 | 30 | 16 | 18 |
| 生活科の学習 | 8 | 5 | 4 |
| 見学 | 20 | 3 | 1 |
| 各種研修 | 9 | 0 | 0 |
| その他 | 32 | 6 | 10 |
| 不明（記入なし） | 9 | 3 | 2 |
| 合計 | 294 | 109 | 112 |

■ 令和3年度における団体見学の動向

令和3年度は、112件・3,221名より利用いただいた。昨年度と比較して利用団体数は3件増となり、また、利用人数も347名増となった。臨時休館のあった4月と2月は団体利用件数が0件だった反面、10月の利用件数は多く、新型コロナウイルス流行前の同月と同じ件数の団体の方々に利用いただいた。昨年同様に主な利用としては小学校の社会科見学が多かった。昨年よりコロナ禍での修学旅行先としての利用が増加し、庄内地方の子どもたちにとっても見学先の一つとして楽しんで学べる施設になっている。学校での来館をきっかけに、家族と休日に再来館していただくことも多いため、今後ともご家族でのリピーター確保に努めていきたい。

Ⅲ 事業実績

企画事業イベント

主に毎週金・土曜日

ワークショップ

開催時間【午前】10:30～12:00 【午後】13:00～14:30

身近にあるものを材料にした科学工作や実験を毎回1種類ほど準備をして、どなたでも気軽に科学の面白さに触れていただける場を提供し、参加者の科学への興味、関心を喚起することを目的として実施した。

事業内容



| | | |
|--------|-------|---|
| 月別事業内容 | 【4月】 | 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため全日程中止(全8日間) |
| | 【5月】 | 針金ごま・鉄棒であそぼう・かぜのメリーゴーランド ※その他日程は中止(5日間) |
| | 【6月】 | マジカルシート・紙ブーメランをつくろう・くるくるパズル・くるりん☆カップ ※その他日程は中止(4日間) |
| | 【7月】 | ポリシュート・ガリガリプロペラ・ぶんぶんセミ・しゅーていんぐスター！ ※その他日程は中止(4日間) |
| | 【8月】 | ぶんぶんセミ・くるりん☆カップ・キュービクパズル ※その他日程は中止(2日間) |
| | 【9月】 | ふしぎな絵本・わくわくマイフライト・キュービクパズル ※その他日程は中止(4日間) |
| | 【10月】 | ソーマトロップ・ひっくりかえるカメ・ふしぎな絵本・風船カーリング ※その他日程は中止(2日間) |
| | 【11月】 | とびカエル・紙飛行機を飛ばそう・風船カーリング・ふしぎなコマ ※その他日程は中止(1日間) |
| | 【12月】 | とびカエル・マジックカード・くるくるレインボー ごむごむジャンプ！・ベンナムごま |
| | 【1月】 | 舞クラゲ・正月の凧をつくろう・くるくるレインボー 牛乳パックDEぶんぶんゴマ・ベンナムごま ※その他日程は中止(2日間) |
| | 【2月】 | 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため全日程中止(全8日間) |
| | 【3月】 | 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため全日程中止(全8日間) |

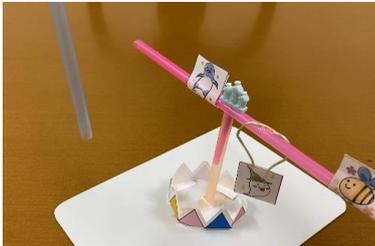
講師名 たんけん科学ランド相談員 杉沼 好一氏・児玉 勝義氏・今泉 栄治氏
石澤 強氏・荒木 芳春氏・鈴木 理枝子氏

会場 山形県産業科学館4階 発明工房

| | | | | | | | |
|----|-------|------|-----|------------|------|------|------|
| 対象 | どなたでも | 開催日数 | 43日 | ワークショップの種類 | 30種類 | 参加人数 | 310名 |
|----|-------|------|-----|------------|------|------|------|

令和3年4月27日(火)
～5月9日(日)

「やまがた科学教室inおうち」実験キット配布

| | | | | | |
|------|--|----|-------|------|-----|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | | |
| 事業内容 | <p>YouTuberによる動画配信のイベント「やまがた科学教室inおうち」。動画に出てくるストローなどを使った楽しい静電気の実験キットの配布を行った。 また、館内では実際に配信の動画をみてもらい、科学への興味・関心を喚起する場を提供することができた。</p>   | | | | |
| 実施者 | <p><主催>やまがた科学・産業体験実行委員 <後援>山形県、山形県教育委員会、山形県産業科学館</p> | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 ふしぎわくわく映像コーナー | | | | |
| 対象 | 山形県内の小学生 | 定員 | 先着35名 | 参加人数 | 35名 |

令和3年5月5日(水・祝)

独楽で遊ぼう、けん玉で遊ぼう

| | | | | | |
|------|---|----|----|------|--|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | | |
| 事業内容 | <p>「ばくうコマ」(考案・制作 バクウ研究所)の展示と紹介を行った。併せて、身近な材料から作られたコマやけん玉を並べ、自由に手に取り体験した。幅広い年齢層の方に参加いただき、コマの種類による回し方の違いや模様見え方を楽しんだり、けん玉のコツを探りながら挑戦する様子が窺えた。</p>    | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 フリースペース・チャレンジコーナー | | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 | |

令和3年5月15日(土)
～6月30日(水)

企画展「おかえり！はやぶさ2」

| | | | | |
|-------|---|----|----|------|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | |
| 事業内容 | <p>2020年12月に帰還した小惑星探査機「はやぶさ2」のこれまでの成果や今後のサンプル分析、次の探査計画などを詳しく紹介したパネルの展示を行った。 また、「はやぶさ2」に搭載され小惑星リュウグウの地上に投下された「ターゲットマーカー」の模型を同時に展示し、来館者がより興味深く展示を見学する様子が窺えた。</p>  | | | |
| 企画・製作 | 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階・4階 | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 |

令和3年5月15日(土)

おかえり！はやぶさ2 ～ペーパークラフトに挑戦しよう～

| | | | | |
|------|---|----|----|------|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | |
| 事業内容 | <p>パネル展示で学んだ知識を親子で語りながら、お家でも科学やものづくりを楽しめるように、宇宙航空研究開発機構(JAXA)が提供する「はやぶさ2」のペーパークラフトを配布した。</p>  | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 |

令和3年6月6日(日)

「おかえり！はやぶさ2」～工作教室 のぼれのぼれ はやぶさ2～

| | | | | | |
|------|---|----|-------|------|-----|
| 開催時間 | 10:30～16:00 | | | | |
| 事業内容 | <p>小惑星リュウグウに向かったのぼる「はやぶさ2」をイメージした工作を行った。参加者は、作り方の動画を見ながら作成し、完成後には家族で楽しく遊ぶ様子が窺え、「はやぶさ2」を知る良いきっかけになっていた。</p>  | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 チャレンジコーナー | | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | 先着30名 | 参加人数 | 31名 |

令和3年6月8日(火)
～6月30日(水)

「おかえり！はやぶさ2」～CG動画によるミッション紹介～

| | | | | | |
|------|--|----|----|------|--|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | | |
| 事業内容 | <p>宇宙航空研究開発機構(JAXA)が提供する動画を再生し、「はやぶさ2」のミッションについて紹介した。パネルや模型の展示と照らし合わせながらリアルなCG動画見ることで、より理解の深まる内容となった。</p>  | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 チャレンジコーナー | | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 | |

令和3年6月26日(土)
～7月7日(水)

「星と星座」☆天の川に願いを

| | | | | | |
|------|---|----|----|------|------|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | | |
| 事業内容 | <p>来館されたお客様より短冊に願い事を書いてもらい、館内2か所に設置した笹竹に飾りつけを行った。飾りには日本の近代の代表的科学者、産業科学館のキャラクターなども登場し、科学館らしい内容となり、多くの方に参加、見学していただくことができた。</p>  | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階・4階 | | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 | 400名 |

令和3年7月7日(水)
～8月18日(水)

「星と星座」☆天体の“これ、なに？”調べよう

| | | | | | |
|------|---|----|----|------|--|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | | |
| 事業内容 | <p>星や星座に関する夏休み中の探究や、調べ学習に役立てられるよう、天体、宇宙に関連する本や図鑑を並べ、自由に手に取り読んだり調べたりできるBOOKコーナーを設置した。</p>  | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館4階 | | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 | |

令和3年7月8日(木)
～8月18日(水)

「星と星座」☆夏の星座をさがそう

| | | | | |
|------|--|----|----|------|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | |
| 事業内容 | <p>夏の夜空の星や星座の観察に役立てられるよう、指標を示した夏の星図を掲示した。指標は星の等星によって色や大きさを変えることで視認性を高めたり、星座を探す際のポイント等を載せ、理解しやすい内容とした。</p>  | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 チャレンジコーナー | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 |

令和3年7月25日(日)
～8月29日(日)

SDGs実践の展示「『SDGs探究AWARDS2020』最優秀賞！山形県立村山産業高校の実践」

| | | | | |
|------|---|----|----|------|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | |
| 事業内容 | <p>「SDGs探究AWARDS2020」(主催:一般社団法人未来教育推進機構)において中高生部門「最優秀賞」を受賞した県立村山産業高校 工業部機械班の取組み『工業生の足踏み式消毒スタンド大作戦～新型コロナと戦う武器を広めたい～』を紹介するパネル展を開催した。</p>  | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 チャレンジコーナー | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 |

令和3年7月27日(火)

SDGs実践の展示 オープニング・パネル説明会

| | | | | | |
|------|--|----|----|------|-------|
| 開催時間 | 10:00～10:30 | | | | |
| 事業内容 | <p>SDGs実践の展示「『SDGs探究AWARDS2020』最優秀賞！山形県立村山産業高校の実践」のオープニングを記念して、取り組みにかかわった生徒たちによるパネル説明会を行った。</p>  | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 チャレンジコーナー | | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 | 10名程度 |

令和3年7月28日(水)・31日(土)

8月4日(水)・5日(木)・

8日(日)・12日(木)

夏休み自由研究相談

| | | | | | |
|------|---|----|----|------|-------------------------------|
| 開催時間 | 10:30～14:00 | | | | |
| 事業内容 | <p>具体的な研究テーマを持った相談者が多く、泡用ボトルの仕組みや不織布マスクの効果、電子工作など多岐に渡った。研究に必要な材料を多種揃えたり、自ら作成した回路図を持参する相談者も見られた。先生もそれを受け、相談者の疑問を総合して方向性を定め指導していた。</p>  | | | | |
| 講師名 | たんけん科学ランド相談員 児玉 勝義氏・石澤 強氏・鈴木 理枝子氏 | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 フリースペース | | | | |
| 対象 | 小・中学生 | 定員 | なし | 参加人数 | 【小学生】9名 【中学生】2名 【合計】11名 |

令和3年9月26日(日)

独楽で遊ぼう、けん玉で遊ぼう

| | | | | | |
|------|--|----|----|------|--|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | | |
| 事業内容 | <p>身近な材料から作られたコマやけん玉を並べ、自由に手に取り体験していただいた。子どもに限らず大人も立ち寄り、コマの回る様子やけん玉に熱中している様子が窺えた。</p>  | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 フリースペース・チャレンジコーナー | | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 | |

令和3年11月13日(土)

からくり大発見2021by産技短

| | | | | | |
|------|---|----|------|------|------|
| 開催時間 | 【午前】10:00～12:00 【午後】13:00～15:00 | | | | |
| 事業内容 | <p>工作や産業技術について体験するコーナーを6ブース館内で設置した。事前に申込をした参加者が1時間の限りの中でブースを巡り、モノづくりに触れている様子が見られた。</p>  | | | | |
| 実施団体 | 山形県立産業技術短期大学校 | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館 2階 フリースペース・チャレンジコーナー、4階 発明工房 | | | | |
| 対象 | 小学3年生以上 | 定員 | 120名 | 参加人数 | 106名 |

令和3年11月27日(土)

2021青少年のための科学の祭典in山形

| | | | | | |
|------|---|----|------------|------|----------|
| 開催時間 | 10:00～15:30 | | | | |
| 事業内容 | <p>科学に関する工作、実験、観察ができる全9ブースを設置した。また、吉岡亜紀子先生によるサイエンスショーを計4回開催した。 館内には、雲を作る実験やハンドスプレー作り、状態変化の体験ができるコーナーが設置され、参加者は、普段なかなか見たり実験できない専門的なことを、驚きながら楽しんで体験していた。</p>  | | | | |
| 実施者 | <p><主催>やまがた科学・産業体験実行委員会 (構成 山形大学理学部、慶應義塾大学先端生命科学研究所、鶴岡工業高等専門学校、山形県工業会、山形県産業科学館指定管理者、山形県産業科学館、一般社団法人山形県発明協会、山形県産業労働部工業戦略技術振興課、山形県教育庁義務教育課、山形県教育庁高校教育課) <共催>公益財団法人日本科学技術振興財団</p> | | | | |
| 協賛 | <p><特別協賛>(株)山形銀行、(株)荘内銀行、(株)きらやか銀行、山形信用金庫 <協賛>霞城セントラル管理組合、アイジー工業(株)、ゼオンケミカルズ米沢(株)</p> | | | | |
| 会場 | 霞城セントラル1階 アトリウム、山形県産業科学館2・4階 | | | | |
| 対象 | 山形県内の小中学生 | 定員 | 延べ1,000名程度 | 参加人数 | 延べ1,589名 |

令和3年12月17日(金)

「星と星座」☆冬の星座をさがそう

～3月31日(水)

| | | | | | |
|------|--|----|----|------|--|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | | |
| 事業内容 | <p>冬の夜空の星や星座の観察に役立てられるよう、指標を示した冬の星図を掲示した。指標は星の等星によって色や大きさを変えることで視認性を高めたり、星座を探す際のポイント等を載せ、理解しやすい内容とした。</p>  | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 チャレンジコーナー | | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 | |

令和3年12月19日(日)
～3月31日(水)

「星と星座」☆科学の本で宇宙を学ぼう！

| | | | | |
|------|---|----|----|------|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | |
| 事業内容 | <p>宇宙に初めて触れる小さな子どもたちに向けた絵本や、一步踏み込んで宇宙について学びたい小学生向けの図鑑、星座や神話を楽しめる星の本など、宇宙や星をテーマとした科学の本を紹介した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 チャレンジコーナー | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 |

令和4年3月8日(火)
～3月31日(水)

「星と星座」☆夜空に星を灯そう

| | | | | |
|------|---|----|----|------|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | |
| 事業内容 | <p>冬の夜空の代表的な星座の形に並べたLEDイルミネーションを手回し発電機に繋ぎ、ゼネコンを回すことで自分の力で星を灯すことができる演出とした。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 チャレンジコーナー | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 |

令和3年12月26日(日)
～3月27日(日)

科学道100冊ジュニア 館長のおすすめ
知りたい！が未来をつくる

| | | | | |
|------|--|----|----|------|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | |
| 事業内容 | <p>ホームページや公式SNSで紹介した本を展示した。また、SNS等で科学の情報を発信していることも紹介した。</p>  | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 チャレンジコーナー | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 |

令和4年3月8日(火)
～3月27日(日)

？の答えを見つけた科学者たち
知りたい！が未来をつくる

| | | | | |
|------|--|----|----|------|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | |
| 事業内容 | <p>身近な不思議に気づき、純粋な熱量と冒険心から世界を変えた科学者たちの本を展示した。また、山形県出身の化学者「加藤セチ」をパネルと映像で紹介した。</p>  | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 フリースペース・大型映像装置 | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 |

令和4年3月29日(火)
～3月31日(木)

ロボットとプログラミング
知りたい！が未来をつくる

| | | | | |
|------|---|----|----|------|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | |
| 事業内容 | <p>幅広い年齢層から人気のロボットとその仕組み(プログラミング)に興味をもってもらえる本を紹介した。また、懐かしいロボットたちも展示した。</p>  | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 フリースペース | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 |

令和4年3月8日(火)
～3月31日(木)

海と生きものとわたしたち
～3.11からの復興をめざして～

| | | | | |
|-------|--|----|----|------|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | |
| 事業内容 | <p>東日本大震災の前と後で、海の環境や生物はどのように変化したのでしょうか？ クイズ形式のハンズオンパネルや生きものたちを紹介するパネルを通じて、地震直後から海洋生態系の変化・研究してきた「海洋研究者(海博士)」たちの活動や成果を写真やイラストで紹介した。</p>  | | | |
| 企画・製作 | <p>東北マリンサイエンス拠点形成事業—海洋生態系の調査研究 —Tohoku Ecosystem-Associated Marine Sciences(TEAMSティームス) 協力: 全国科学館連携協議会</p> | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館2階 | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 |

令和4年3月20日(日)

押して光るブローチを作ってみよう!
～東北芸術工科大学のアートものづくり教室～

| | | | | | |
|------|--|----|--------------|----------|-----|
| 開催時間 | ①10:30～11:00 ②11:00～11:30 ③11:30～12:00 ④13:30～14:00 ⑤14:00～14:30 ⑥14:30～15:00 | | | | |
| 事業内容 | LEDライトとフェルト生地を使用し、押すと光るブローチを作成した。参加者は複数の形の中から選んだパーツをグルーガンで貼り付けブローチを仕上げていた。  | | | | |
| 講師名 | 東北芸術工科大学 デザイン工学部 プロダクトデザイン学科 講師 堀内 芳明氏 | | | | |
| 指導者 | 東北芸術工科大学 学生5名 | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館4階 発明工房 | | | | |
| 対象 | 小、中学生 (小学2年生以下は保護者 同伴) | 定員 | 各回5名 計30名 | 参加 人数 | 30名 |

令和4年3月21日(月・祝)

「ばくうコマ」を知ろうpart1
～回転はアート～

| | | | | | |
|------|--|----|----|----------|--|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | | |
| 事業内容 | 「ばくうコマ」を研究、制作しているバクウ研究所の富川義朗氏(山形大学名誉教授)より寄贈された「ばくうコマ」を展示した。3種類を動画と共に紹介し、「ばくうコマ」を来館者に知ってもらう機会とした。  | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館4階 | | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加 人数 | |

令和4年3月27日(日)

「ばくうコマ」を知ろうpart2
～変わった回し方のコマ～

| | | | | |
|------|---|----|----|------|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | |
| 事業内容 | <p>「ばくうコマ」を研究、制作しているバクウ研究所の富川義朗氏(山形大学名誉教授)より寄贈された「ばくうコマ」を展示した。回し方に特徴があるコマを動画と一緒に紹介し、「ばくうコマ」に触れてもらう機会とした。</p>  | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館4階 | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 |

令和4年3月30日(水)
～3月31日(木)

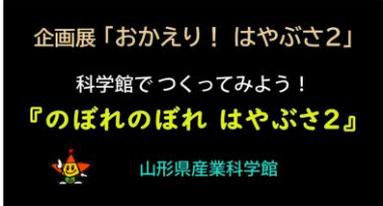
つくってあそぼう～2022spring～

| | | | | |
|------|---|----|----|------|
| 開催時間 | 10:00～18:00 | | | |
| 事業内容 | <p>お家で理科工作にチャレンジできるよう、身近な材料を使ってできる3種類の工作の作り方を書いたペーパーを配布した。</p>  | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館4階 | | | |
| 対象 | どなたでも | 定員 | なし | 参加人数 |

メディアやSNS等を使った情報の発信

令和3年度

SNS等活用による情報発信

| | |
|-------------|--|
| <p>事業内容</p> | <p>SNSを活用して、情報コンテンツの紹介を行った。</p> <p>SNS情報発信企画①「科学道100冊ジュニア」館長のおすすめ 理化学研究所と編集工学研究所の「科学道100冊委員会」が選定した「科学道100冊ジュニア」から、おすすめの本を紹介。</p> <p>SNS情報発信企画②「『もくロックでつくろう！』傑作30選！」 山形県産業科学館ブース内、「もくロックで遊ぼう」コーナーにて、これまでに作られた傑作30選を写真で紹介。</p> <p>SNS情報発信企画③「ワクワク工作教室」 おうちで動画を見て作る、たんけん科学ランド相談員による工作教室。</p> <p>SNS情報発信企画④「ばくうコマの世界」 バクウ研究所(代表:富川義朗氏・山形大学名誉教授)が考案、制作したオリジナルのコマの紹介。</p> <p>その他動画による紹介 「こまで遊ぼう」 「のぼれのぼれ はやぶさ2 つくってみよう」 イベント開催時の様子や、イベントにかかわる工作の作り方などを紹介。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>仕掛絵本図鑑 動物の見ている世界</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>ばくうコマの世界 ●… 吊るし廻り子 …● コマの制作: バクウ研究所 山形県産業科学館</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p>企画展「おかえり! はやぶさ2」 科学館でつくってみよう! 『のぼれのぼれ はやぶさ2』 山形県産業科学館</p> </div> </div> |
|-------------|--|

企画事業イベント(協賛事業)

| 日程 | イベント名 | 実施団体名 | 開催場所 | 内容 |
|----------------------|--|------------------------------|-----------|---|
| 8/7(土)～ 8/20(金) | 「SDGs未来の都市づくり」模型展示 | 山形大学 ヤマガタSTEM (STEM)アカデミー | 2階フリースペース | ヤマガタSTEM(STEM)アカデミーで製作した模型を展示した。 |
| 10/24(日) | みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」「光るスライム」を作ろう | スライムの風 | 4階発明工房 | 「のび～るスライム」「光るスライム」作りを実施した。 |
| | みんなで楽しむ科学実験教室 「シュワシュワ入浴剤」を作ろう | 山形大学SCITAセンター 学生スタッフ | 2階フリースペース | 「シュワシュワ入浴剤」作りを実施した。 |
| 11/30(火)～ 12/5(日) | 第18回山形県未来の科学の夢絵画展 | 一般社団法人山形県発明協会 | 2階フリースペース | 未来の科学の夢を取り入れたアイデアいっぱいの絵画を展示した(展示数 51点) |
| 12/12(日) | みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」「サーモスライム」を作ろう | スライムの風 | 4階発明工房 | 「のび～るスライム」「サーモスライム」作りを実施した。 |
| | みんなで楽しむ科学実験教室 「ウォーターフラワー」を作ろう | 山形大学SCITAセンター 学生スタッフ | 2階フリースペース | 「ウォーターフラワー」作りを実施した。 |
| 1/22(土) 1/23(日) | パイプロボコン・タイムアタック in 山形 | (一社)パイプロボット普及協会 | 2階フリースペース | ロボットを操作し、パイプのコースを走らせタイムを競う「メカモグラ・タイムアタック」や、ロボットサッカー操作体験等を行った。 |

自主事業イベント

令和3年10月31日(日)

太陽の力を使って走る車をつくろう！

| | | | | | |
|------|--|----|-----|----------|-----|
| 開催時間 | 10:30～12:00 | | | | |
| 事業内容 | <p>環境・工作教室を実施した。地球温暖化のお話を聞いた後に、太陽の力を使って走るミニソーラーカー作りを行い、これからの時代のエネルギーや車について、親子で楽しく学べる機会となった。</p>   | | | | |
| 主催 | 特定非営利活動法人 環境ネットやまがた | | | | |
| 協力 | 山形日産自動車株式会社 | | | | |
| 講師名 | 山形県地球温暖化防止活動推進員 御田 伸一氏 | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館4階 発明工房 | | | | |
| 対象 | どなたでも (小学3年生以下は保護者 同伴) | 定員 | 10名 | 参加 人数 | 13名 |

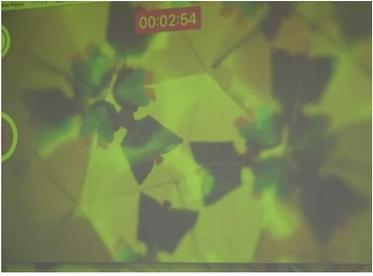
令和3年11月28日(日)

クリスマスリース作り

| | | | | | |
|------|---|----|-----|----------|-----|
| 開催時間 | 10:30～12:00 | | | | |
| 事業内容 | <p>自然に触れ、環境保護に興味をもってもらおうと、自然の素材を使ったクリスマスリース作りを行った。あけびやブドウのつる、ヒノキの葉、ハハコグサなどの材料をふんだんに使い、オリジナルの手づくりリースを完成させた。</p>   | | | | |
| 主催 | 特定非営利活動法人 環境ネットやまがた | | | | |
| 協力 | 山形日産自動車株式会社 | | | | |
| 講師名 | 山形県地球温暖化防止活動推進員 山田 寛爾氏 | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館4階 発明工房 | | | | |
| 対象 | どなたでも (小学3年生以下は保護者 同伴) | 定員 | 10名 | 参加 人数 | 14名 |

令和4年3月13日(日)

海ゴミで作ろう 海辺の万華鏡

| | | | | | |
|------|--|----|-----|----------|-----|
| 開催時間 | 10:30～12:00 | | | | |
| 事業内容 | <p>今海で起きている問題(海ゴミやマイクロプラスチックなど)を知り、それが私たちの生活と密接に関わっていることを学んだ。また、庄内浜で拾ったマイクロプラスチックなどで自分だけの万華鏡を作った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> | | | | |
| 主催 | 特定非営利活動法人 環境ネットやまがた | | | | |
| 協力 | 山形日産自動車株式会社 | | | | |
| 講師名 | 特定非営利活動法人 パートナーシップオフィス 大谷 明氏 | | | | |
| 会場 | 山形県産業科学館4階 発明工房 | | | | |
| 対象 | どなたでも (小学3年生以下は保護者 同伴) | 定員 | 15名 | 参加 人数 | 14名 |

令和3年度山形県産業科学館事業取材実績

| 掲載・報道 日時 | 事業名 | 種別 | 媒体・内容 |
|----------------|-------------------------------------|-----|--|
| 4/1(木) | 臨時休館について | テレビ | さくらんぼテレビ 18:09~18:45 News イット! やまがた |
| 7/2(金) | 入館者 600万人達成記念 | 新聞 | 山形新聞 |
| 7/28(水) | 企画事業イベント 「夏休み自由研究相談」 | テレビ | 山形テレビ 18:15~18:55 YTSゴジダス |
| 8/6(金) | | テレビ | さくらんぼテレビ 18:09~18:45 News イット! やまがた |
| 9/19(日) | コロナ禍で迎える秋の連休 館内の状況について | 新聞 | 山形新聞 |
| 11/13(土) | 企画事業イベント 「からくり大発見2021by 産技 短」 | テレビ | 山形テレビ |
| 11/22(月) | ロボコン結果発表 やまがた 高校生ロボットコンテスト | 新聞 | 山形新聞 |
| 11/23(火・祝) | やまがた高校生ロボットコン テスト | テレビ | 山形放送 10:25~11:20 |
| 12/1(水) | 協賛事業イベント 「第18回山形県未来の科学 の夢絵画展」 | 新聞 | 山形新聞 |
| 令和4年 4/4(月) | 自主事業イベント 「海ゴミで作ろう 海辺の万華 鏡」 | テレビ | テレビユー山形 18:54~19:00 明日へのチカラ |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症の拡大防止による 臨時休館、運営状況の経過

1 4月1日（木）から4月25日（日） 臨時休館

（山形市その他が「緊急事態宣言」、4/12～25 延長）

2 4月27日（火）から1月26日（水） 限定的開館

開館時間・休館日は通常どおり。見学階は2階も含めて通常通り。一方通行のご案内。出入口は4階の1か所。団体の出入口は2階。入館時にマスクの着用と体温チェック。展示装置一部使用制限。同時に入館できる人数は50名程度まで。館内滞在時間は一人最大1時間まで。

- ・「感染防止対策の館内申し合わせ」「利用される団体の感染防止対策に関するご協力について」による運営。
- ・4月27日（火）から5月11日（火）まで、ボランティア活動の自粛と休止。
- ・5月15日（土）から、たんけん科学ランド相談員によるワークショップを再開。土曜日を開催曜日にして、申し込みによる1組ごとの実施。
- ・7月23日（金・祝）からのワークショップは、金曜日および土曜日を基本的な開催曜日にして、申し込みによる1組ごとの実施。
- ・8月24日（火）から9月15日（水）まで、ボランティア活動の自粛と休止。
- ・9月17日（金）から、たんけん科学ランド相談員によるワークショップを再開。金曜日および土曜日を基本的な開催曜日にして、申し込みによる1組ごとの実施。
- ・11月から、体験型展示装置の一部再開（3階、4階）。
- ・1月26日（水）から、ボランティア活動の休止。

3 1月27日（木）から3月6日（日） 臨時休館

（山形市その他が1/27～2/20「まん延防止等重点措置」、2/21～3/6「再拡大（リバウンド）防止特別対策期間」）

4 3月8日（火）から3月31日（木） 限定的開館

開館時間・休館日は通常どおり。見学階は2階も含めて通常通り。一方通行のご案内。出入口は4階の1か所。団体の出入口は2階。入館時にマスクの着用と体温チェック。展示装置一部使用制限。同時に入館できる人数は50名程度まで。館内滞在時間は一人最大1時間まで。

- ・「感染防止対策の館内申し合わせ」「利用される団体の感染防止対策に関するご協力について」による運営。
- ・1月26日（水）～3月31日（木）まで、ボランティア活動の休止。

令和3年度年間イベント一覧表

山形県産業科学館

| 日 | 曜 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 日 | 曜 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|----|---|-----------------------------|-----------------|----------------|-----------------|-------------------------|-----------------|----|---|---------------|-------|-----|-------|---------|-----------------|
| 1 | 木 | 臨時休館日 | 土 ワークショップ【開催中止】 | 火 | 木 | 日 | 水 | 1 | 金 | ワークショップ | 月 休館日 | 水 | 土 休館日 | 火 | 火 |
| 2 | 金 | | 日 | 水 | 金 | 土 ワークショップ【開催中止】 | 月 休館日 | 2 | 土 | ワークショップ | 火 | 木 | 日 休館日 | 水 | 水 |
| 3 | 土 | ワークショップ【開催中止】 | 月 | 木 | 土 | ワークショップ | 火 | 3 | 日 | | 水 | 金 | 土 | 木 | 木 |
| 4 | 日 | | 火 | 金 | 土 ワークショップ【開催中止】 | 日 | 水 | 4 | 月 | 休館日 | 木 | 土 | 土 | 金 | 土 ワークショップ【開催中止】 |
| 5 | 月 | 休館日 | 水 | 独楽で遊ぼう、けん玉で遊ぼう | 土 | ワークショップ | 月 休館日 | 5 | 火 | | 金 | 土 | 日 | 水 | 土 |
| 6 | 火 | | 木 | 休館日 | 日 | 「おかえり! はやぶさ2」工作教室 | 火 | 6 | 水 | | 土 | 土 | 月 | 休館日 | 日 |
| 7 | 水 | | 金 | 月 | 休館日 | 水 | 「星と星座」② (~8/18) | 7 | 木 | | 日 | 火 | 金 | ワークショップ | 月 |
| 8 | 木 | | 土 | 土 | 土 | 「星と星座」③ (~8/18) | 日 | 8 | 金 | ワークショップ | 月 | 水 | 土 | ワークショップ | 火 |
| 9 | 金 | ワークショップ【開催中止】 | 日 | 水 | 金 | ワークショップ【開催中止】 | 月 | 9 | 土 | ワークショップ | 火 | 木 | 日 | 水 | 水 |
| 10 | 土 | ワークショップ【開催中止】 | 月 | 木 | 土 | ワークショップ | 火 | 10 | 日 | | 水 | 金 | 土 | 木 | 木 |
| 11 | 日 | | 火 | 金 | 土 | ワークショップ【開催中止】 | 日 | 11 | 月 | 休館日 | 木 | 土 | 土 | 火 | 土 |
| 12 | 月 | 休館日 | 水 | 土 | 土 | ワークショップ | 月 | 12 | 火 | | 金 | 日 | 水 | 土 | 土 |
| 13 | 火 | | 木 | 日 | 火 | 金 | 月 | 13 | 水 | | 土 | 土 | 月 | 休館日 | 日 |
| 14 | 水 | | 金 | 土 | 土 | ワークショップ | 火 | 14 | 木 | | 日 | 火 | 金 | ワークショップ | 月 |
| 15 | 木 | | 土 | 土 | 土 | ワークショップ | 火 | 15 | 金 | ワークショップ【開催中止】 | 月 | 水 | 土 | 土 | 火 |
| 16 | 金 | ワークショップ【開催中止】 | 日 | 水 | 金 | ワークショップ【開催中止】 | 月 | 16 | 土 | ワークショップ | 火 | 木 | 日 | 水 | 水 |
| 17 | 土 | ワークショップ【開催中止】 | 月 | 木 | 土 | 科学の祭典【延期】 | 火 | 17 | 日 | | 水 | 金 | 土 | 土 | 木 |
| 18 | 日 | | 火 | 金 | 土 | ワークショップ【開催中止】 | 日 | 18 | 月 | 休館日 | 木 | 土 | 土 | 火 | 土 |
| 19 | 月 | 休館日 | 水 | 土 | 土 | ワークショップ | 月 | 19 | 火 | | 金 | 土 | 土 | 水 | 土 |
| 20 | 火 | | 木 | 日 | 火 | 金 | 土 | 20 | 水 | | 土 | 土 | 月 | 休館日 | 日 |
| 21 | 水 | | 金 | 土 | 土 | ワークショップ | 火 | 21 | 木 | | 日 | 火 | 金 | ワークショップ | 月 |
| 22 | 木 | | 土 | 土 | 土 | ワークショップ | 火 | 22 | 金 | | 月 | 水 | 土 | 土 | 火 |
| 23 | 金 | ワークショップ【開催中止】 | 日 | 水 | 金 | ワークショップ | 月 | 23 | 土 | | 火 | 木 | 日 | 土 | 水 |
| 24 | 土 | ワークショップ【開催中止】 | 月 | 木 | 土 | ワークショップ | 火 | 24 | 日 | | 水 | 金 | 土 | 土 | 木 |
| 25 | 日 | | 火 | 金 | 土 | ワークショップ【開催中止】 | 日 | 25 | 月 | 休館日 | 木 | 土 | 土 | 火 | 土 |
| 26 | 月 | 休館日 | 水 | 土 | 土 | ワークショップ | 月 | 26 | 火 | | 金 | 土 | 土 | 水 | 土 |
| 27 | 火 | やまがた科学教室inおうち実験キット配布 (~5/9) | 木 | 日 | 火 | SDGs実践の展示 オープニング・パネル説明会 | 金 | 27 | 水 | | 土 | 土 | 月 | 休館日 | 日 |
| 28 | 水 | | 金 | 土 | 土 | ワークショップ【開催中止】 | 月 | 28 | 木 | | 日 | 火 | 金 | 土 | 土 |
| 29 | 木 | | 土 | 土 | 土 | ワークショップ | 火 | 29 | 金 | ワークショップ【開催中止】 | 月 | 水 | 土 | 土 | 火 |
| 30 | 金 | ワークショップ【開催中止】 | 日 | 水 | 金 | ワークショップ【開催中止】 | 月 | 30 | 土 | ワークショップ | 火 | 木 | 日 | 土 | 水 |
| 31 | | | 月 | 土 | 土 | ワークショップ | 火 | 31 | 日 | | 金 | 土 | 月 | 休館日 | 木 |
| 備考 | | | | | | | | 備考 | | | | | | | |

■…国民の祝日・休日

山形県産業科学館

〒990-8580

山形市城南町一丁目 1-1 霞城セントラル内

TEL : 023-647-0771

FAX : 023-647-0772

URL : <http://y-sunka.org>

E-mail : oidayo@y-sunka.org

製作 令和4年3月

発行 令和4年4月1日